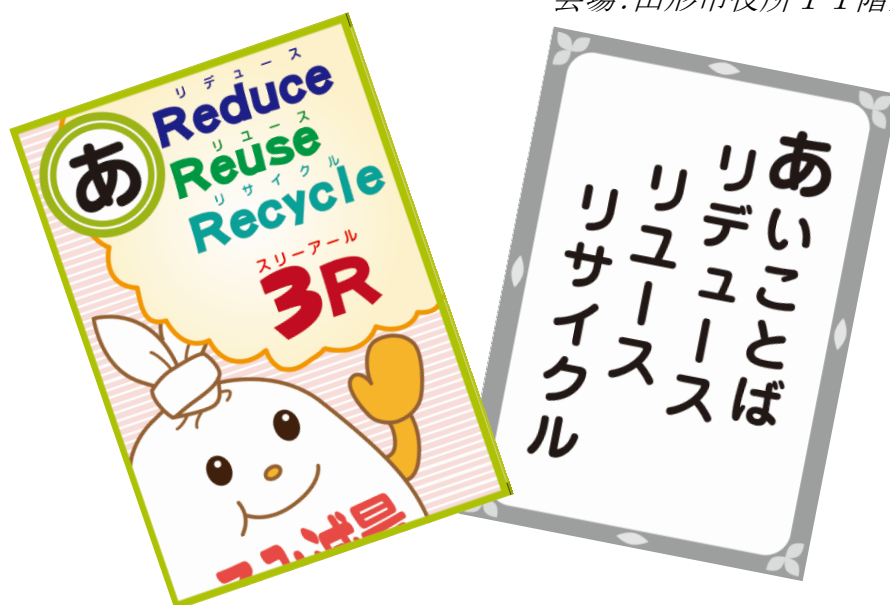


平成26年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成26年5月30日（金）

午後1時30分～午後4時

会場：山形市役所11階大会議室



（ごみ減量すすむくん・かなえちゃん“かるた”から）

次 第

- 1 開 会
- 2 ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるたの寄附受入
- 3 会長挨拶
- 4 市長挨拶
- 5 議長選出
- 6 議 事
 - 第1号議案 平成25年度事業報告及び収支決算報告について
監査報告
 - 第2号議案 平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - 第3号議案 役員改選について
- 7 情報交換（午後3時頃～）
 - 公 演 もったいないミニライブ
ズンチャカバンド
- 8 閉 会

平成 25 年度役員

(平成 24 年 5 月 30 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
金 澤 和 子	長 瀬 洋 子 熊 谷 信 一	鹿 野 順 子 齋 藤 淳 男 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 郎 村 中 秀 郎	渡 辺 明 横 沢 正 巳

会員数

時点	個 人	団 体	事業者	計
設立総会時	35 人	14 団体	13 事業者	62
H25. 4. 30	405 人	39 団体	163 事業者	607
H26. 4. 30	436 人	41 団体	171 事業者	648

平成 25 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	田 苗 重 樹 早 坂 恵美子
5 R 情 報 発 信 部 会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 長 田 栄 一
ごみ減量学習部会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 長 岡 貴 道
広 報 部 会	村 中 秀 郎	伊 藤 美代子 荒 井 安 雄
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	齋 藤 正 凱 越 後 恵 美

エコキャップ啓発賞 受 賞

このたび本会のエコキャップ回収ボックス作製やもったいないマップでのエコキャップ運動の取り組み紹介などが市民啓発、環境啓発活動などの啓発活動に貢献したとして、NPO 法人エコキャップ推進協会より、「エコキャップ啓発賞」を受賞しました。

平成 25 年 6 月 1 日
エコキャップ運動表彰式
ヨコハマメディアビジネスセンター（横浜市中区）



平成25年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項 目	区分	開 催 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、情報交換「みんなで目指そう！日本一！！（古着リサイクルについて）」
第1回役員会		4月18日	総会議案の協議、総会、情報交換会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月 9日	各部会体制及び部会活動計画について
第3回役員会		11月11日	会全般及び部会活動の進捗状況について
第4回役員会	拡大	1月27日	平成25年度予算執行状況及び見込み、新年度事業について
第5回役員会		3月20日	平成26年度事業期計画及び総会・第2部情報交換について



（総会）



（役員会）

2 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン「イオンギフトカード」寄贈受入	4月14日	イオン山形北店より寄贈 平成24年度受領額 61,300 円
ごみ減量もったいないキャンペーン [イオン山形北店]	6月27日 11月23日	共催：山形市 食品トレサイクルキャンペーン・雑がみ、やさしくルキャンペーン
啓発品寄附受入式（ミニのぼり旗） [H&A]	8月 9日	山形環境保全協同組合[本会会員]より、ミニのぼり旗76セット寄附、本会より感謝状を贈呈
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	9月 2日 2月13日	スーパー、百貨店、市民団体、山形市による情報交換会 計2回
イメージソング製作	9月21日	「地球は今こそ、もったいないねッ」コーラス収録
やまがた環境展2013 参加 [山形国際交流プラザ]	10月26日 ～27日	主催：やまがた環境展2013実行委員会 ブース出展（パネル展示、ワークショップ、分別クイズ、エコぬりえコーナー実施）
もったいないライブ [やまがた環境展2013 ステージ]	10月26日	「地球は今こそ、もったいないねッ」他2曲を演奏 演奏：ズンチャカバンド、ダンス：ダンススタジオブリリアン
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン	10月11日 11月11日	イオン山形北店 マックスバリュ山形駅西口店
啓発品寄附受入式（のぼり旗）	2月 3日	㈱エフピコより、店頭回収啓発のぼり旗50枚寄附、本会より感謝状を贈呈
第5回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会 [市総合スポーツセンター武道場]	2月15日	主催：山形中央[本会会員]・山形センチュリー両ライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形[本会会員] 後援：山形市、山形市教育委員会
第6回やまがた市民活動まつり参加 [霞城セントラル1階]	2月23日	ごみ減量・もったいないねッ山形活動紹介 展示ブース、ステージ発表：ダンススタジオブリリアン 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介
ラジオ広報出演 [ラジオモンスター(本会会員)]	毎週水曜	山形コミュニティ放送、市環境部番組枠「山形エコシティー」に各部会で出演、計15回



（ミニのぼり旗受入式）

（やまがた環境展2013
もったいないライブ）

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となり、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

雑がみ回収や、店頭回収の取組み、簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指し、雑がみ回収や食品トレーリサイクルキャンペーン、簡易包装キャンペーンに取り組みました。また、山形市主催の消費者・事業者・行政3者によるごみ減量情報交換会に参加し、消費者の立場からの意見・要望等をお伝えしました。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展へ参加	5月30日 ～6月5日	主催：山形市 会場：山形市役所1階エントランスホール
② 食品トレーリサイクル キャンペーン	6月27日 ～7月19日	食品トレー、透明容器の店頭回収利用 呼びかけ マックスバリュ、ヤマザワ、ショッピングセンター吉田、 びっくり市、元気市場、おーばん、 イトン、ヨークベニマル、生協 計9回
③ 雑がみリサイクル・簡易 包装推進キャンペーン	10月2日 ～30日	事業者・山消連・山形市との連携 ヤマザワ、ショッピングセンター吉田、十字屋、 イトン、生協、おーばん 計6回
④ マイバッグ持参キャンペーン	2月23日	ドラッグストアにおけるマイバッグ 持参の呼びかけ及び意識調査 ドラッグヤマザワ松見町店

【延べ 118名スタッフ協力】



(企画会議)



(雑がみキャンペーン ショッピングセンター吉田店)



(食品トレーリサイクルキャンペーン、
マックスバリュ山形駅西口店)
秋田県大崎市のチアーズクラブの子供たちと
共にキャンペーン実施



(マイバッグ持参アンケート調査
ドラッグヤマザワ松見町店)

(2) 5R 情報発信部会 企画会議：4 回

会員拡大のため、入会案内パンフレットの一部分を変更し作成した。

さらに、個人向けごみの減量を目的としてこれまで作成された「もったいないマップ（リペア・リサイクル版）」の内容を見直し、「もったいないガイドブック」に掲載したレンタルショップ情報、さらには事業者向けに作成した「もったいないリーフレット」及び「マップ Ver. 3」から個人でも利用できる最新情報をスタッフ自ら取材し作成した。取材を通し事業者会員の拡大が図られた。

今後、会員へのマップ配布を通し、幅広い情報の発信と活用を図る。

(総会時 164 事業者→平成26年4月現在 171 事業者)

項 目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6 月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO 等
② ホームページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ もったいないマップ Ver. 4 の発行	11 月～3 月	個人向けごみ減量を目的としたツールとして作成したもったいないマップ Ver.2 のリニューアル 4、000 部
④ 入会パンフレット（増刷）	10 月	入会パンフレットの内容を一部変更（これまでの活動内容など）3、000 部増刷

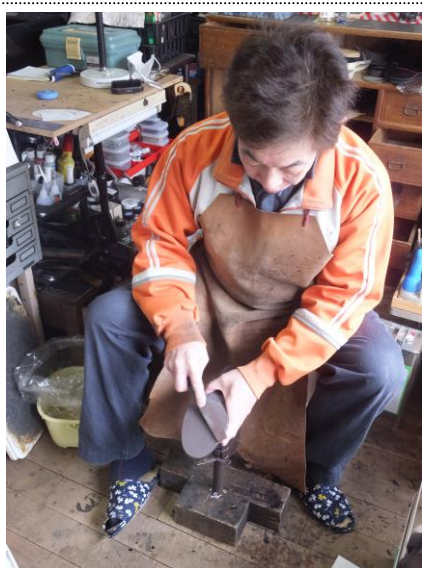
【延べ 42 名スタッフ協力】



(企画会議)



(取材風景)



(5R ショップ 作業風景)



(もったいないマップバージョン4)

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：5回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	6月17日	参加者数：63名 「食材の上手な活用とコンポスト容器の使い方」 講師 長岡慶子さん
	6月24日	参加者数：61名 「EMボカシ容器の活用術」 講師 エコ・いではの会
②リサイクルツアー	10月 8日	参加者数：61人 (株)丹野エコプラザ、(株)高良、上野処分場
③リサイクル体験教室	12月 3日	参加者数：49人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん、長岡慶子さん、折原久美子さん
	12月 6日	参加者数：42人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん、長岡慶子さん

【延べ 97名スタッフ協力】



(企画会議)



(ごみ減量学習会、
EMボカシ容器の上手な使い方)



(リサイクルツアー、
小型家電リサイクル現場を見学)



(エコクッキング教室、
ごみ減量アドバイザー部会連携事業)

(4) 広報部会 企画会議：5回

会や会員の活動及びごみ減量等の取組みについて、情報発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、ホームページ更新や情報誌の発行を行った。

また、買い物エコフレンド部会と連携し、本会イメージソングとダンスを製作、発表した。さらに、「えこぬりえ」をリニューアル作成し「きせかえぬりえコンテスト」を実施して、子ども達へのごみ減量等の取組みを広めた。

項 目	期 日	摘 要
①ホームページ運営	通 年	各カテゴリーの掲載内容整理・更新作業15回
② 情報誌の発行	11月 3月	作業部会2回開催、第13・14号 各4,000部 会員、市内公民館・コミセン・会員スーパー等窓口に配布設置
③きせかえぬりえ コンテスト	9～11月 10月26・27日 11月23日 12月16日 2月15日	小学校、保育園・幼稚園に配布 県環境展にてぬりえコーナー イオンキャンペーンでぬりえコーナー 審査会にて審査・優秀作品を選定 かるた大会にて表彰
④イメージソング作成	6月 9月21日 10月26日	デモ完成 収録 県環境展にて発表
⑤ 各種取材	12月3日 12月15日	エコクッキング教室（学習部会） えこぬりえコンテスト表彰式（広報部会）

【延べ 71名スタッフ協力】



(企画会議)



(イメージソング収録)



(未就学の部)



(小学校の部)

(きせかえぬりえコンテスト 最優秀賞)



(きせかえぬりえコンテスト表彰式)

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるため、本会会員の中から「ごみ減量アドバイザー」を登録し、市内各市民団体や公民館などのごみ減量の学習会に派遣した。計19回、延べ855名参加。

また、山形市との共催により、「もったいないアカデミー」を開催し、市民の方にごみ減量の方法をお伝えした。

項 目	期 日	参加人数	摘 要
①アドバイザー派遣制度のPR	随 時	—	チラシ、広報やまがた(9/1号)ラジオ等
②新規アドバイザー募集	6 月	—	
③スキルアップ研修会	7 月 2 3 日	9 名	アドバイザー登録のための研修会
④アドバイザー登録証交付	8 月 7 日	7 名	新規登録アドバイザー3名に交付
⑤アドバイザー派遣	5 月 1 4 日 (火) [山形大学]	60 名	山形大学地域教育文化学部授業 「山形の食と環境・未来」
	6 月 3 日 (月) [中央公民館]	10 名	ねん金クラブ 「たたみのへりを使ってポーチ作り」
	6 月 1 7 日 (月) [大会議室]	60 名	ごみ減量学習会(学習部会主催) 「食材の活用とコンポストの使い方」
	6 月 2 4 日 (月) [大会議室]	58 名	ごみ減量学習会(学習部会主催) 「EM ポカシ容器の上手な使い方」
	7 月 8 日 (月) [沼木公民館]	27 名	沼木大鷹ふれあいサロン 「生活一般の節約術、風呂敷の活用法」
	8 月 6 日 (火) [東部公民館]	32 名	東部・西部公民館・社会教育青少年課 「夏休み！牛乳パックで動く船作り」
	9 月 1 7 日 (火) [むつみハイム]	28 名	むつみハイム 「雑がみと食品トレーの分別」
	1 0 月 5 日 (土) [大郷小学校]	79 名	大郷小学校第4学年 「親子でごみ減量とマイバック作り」
	1 0 月 1 5 日 (火) [総合福祉センター]	14 名	やまがた成年後見アドバイザーの会 「もったいない！ごみは宝の山なんです」
	1 0 月 2 0 日 (日) [県男女共同参画センターチェリア]	150 名	チェリアフェスティバル実行委員会 「楽しく楽しいエコいけばな」
	1 1 月 1 3 日 (水) [チェリア]	17 名	チェリア de カフェ実行委員会 「文房具の話 part II」
	1 1 月 2 0 日 (水) [こども芸術大学]	36 名	こども芸術大学 「エコクッキングとトレー分別」
	1 1 月 2 2 日 (金) [出羽小学校]	108 名	出羽小学校4学年 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	1 2 月 3 日 (火) [市保健センター]	42 名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第1回」
	1 2 月 6 日 (金) [市保健センター]	35 名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第2回」
	1 2 月 9 日 (月) [ホテルサンルート]	26 名	緑町藤森自治会 「ごみ減量大作戦」
	1 2 月 1 4 日 (土) [チェリア]	17 名	六日町4区子ども会 「楽しく楽しいエコいけばな」
	2 月 2 6 日 (水) [新開町内会館]	30 名	新開町内会 「いきいきサロン勉強会」
	3 月 2 5 日 (火) [南館ふれあい会館]	26 名	高堂わくわく会 「生活全般節約術、風呂敷の活用法」
⑥もったいないアカデミー	1 月 2 9 日 (水)	45 名	「食品トレーリサイクルと大人の工作」
	2 月 2 4 日 (月) [大会議室]	52 名	「エコ生活のススメと巾着づくり」

【延べ 87名スタッフ協力】



(たたみのへりでポーチづくり)



(牛乳パックで作る船)



(楽しく楽しいエコいけばな)



(文房具の話 Part II)



(マイはしづくりを通して環境を学ぼう)



(ごみ減量大作戦)



(もったいないアカデミー
「思い出の布で巾着づくり」)



(もったいないアカデミー
「大人のエコ工作」)

平成25年度収支決算報告（案）

（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		70,000	70,246	△ 246	
	繰越金	28,634	28,634	0	
	その他収入	41,366	41,612	△ 246	学習会、もったいないアカデミー参加費 利息
合 計		1,670,000	1,670,246	△ 246	

支出の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		379,000	396,875	△ 17,875	
	会議費	170,000	221,820	△ 51,820	総会・役員会資料印刷費
	事務費	105,000	104,473	527	事務用品、OA機器リース料
	通信費	104,000	70,582	33,418	送付料
事業費		1,286,000	1,244,762	41,238	
	広報事業費(広報部会)	485,000	499,993	△ 14,993	情報誌発行、HP管理費
	実践活動事業費	801,000	744,769	56,231	
	(買い物エコフレンド部会)	50,000	48,893	1,107	資料印刷費等
	(5R情報発信部会)	160,000	168,633	△ 8,633	もったいないマップVer. 4作製費
	(ごみ減量学習部会)	216,000	193,416	22,584	材料費、講師謝礼、食材費、資料印刷費等
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	171,514	8,486	材料費、資料印刷費等
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	195,000	162,313	32,687	エコめりえ作製費、エコめりえコンテスト表彰関係
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,670,000	1,641,637	28,363	

収入金額 1,670,246 円
 支出金額 1,641,637 円
 差引金額 28,609 円(翌年度に繰り越し)

監 査 結 果 報 告 書

平成25年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、
預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので、
報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 金澤 和子 様

平成26年 4月 11日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事

渡辺 明



監 事

横沢 正巳



平成26年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕、リデュース〔Reduce：発生抑制〕、リユース〔Reuse：再使用〕、リペア〔Repair：修理〕、リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 物を大事に、感謝する心、リスペクト【Respect】を大切にライフスタイルやビジネススタイルを見直します
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、情報交換
第1回役員会		4月24日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月	会全般及び部会活動について
第3回役員会		11月	平成26年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第4回役員会	拡大	1月	平成27年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
やまがた環境展2014参加	10月25日 ～26日	会場：山形国際交流プラザ 主催：やまがた環境展2014実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第6回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会	2月	かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ、山形センチュリーライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形 後援：山形市、山形市教育委員会
第7回やまがた市民活動まつり参加	2月	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組み拡大や簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展への参加	5月～6月	主催：山形市 会場：山形市役所エントランスホール 内容：ごみ減量・もったいないねット 山形活動紹介、雑がみ・食品トレーリ サイクルキャンペーン
② 食品トレー・小型家電リサイクルキャンペーン	6月～7月	スーパー
③ 雑がみリサイクル・ペットボトル T0 トレーキャンペーン	10月	スーパー・百貨店
④ マイバッグ持参キャンペーン	随時	ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストア等
⑤ ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会

(2) 5R 情報発信部会

市内のNPO、各種団体、事業者団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、情報を収集・発信し、消費者及び事業者が利用できるごみ減量等の取組み拡大を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO等
② SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ 事業者向けごみ減量ハンドブックの作成	6月～10月	山形市が作成する事業者向けごみ減量ハンドブックの掲載内容に関する情報収集、情報提供、作成協力

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量学習会	6月24日 (午後開催)	①落ち葉と生ごみを利用した堆肥づくりから家庭菜園を楽しむ 講師：仙台生ごみリサイクルネットワーク

	6月26日 (午後開催)	②小型家電リサイクルの過程を学ぶ 講師：(株)高良 (本会会員)
② リサイクルツアー	10月7日	(株)高良山形営業所、中間処理に携わる業者を見学
③ リサイクル体験教室	12月上旬 (同じ献立)	「エコクッキング教室」 講師：本会アドバイザー部会との連携事業 (2回の開催のうち1回は、親子体験)

(4) 広報部会

情報誌や様々な情報媒体を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
① SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
② 情報誌の発行	11月、3月	第15号、第16号 各4,000部
③ 着ぐるみ作成	6月～10月	ごみ減量すすむくん着ぐるみ作成 (NPO法人まちづくり山形と連携予定)
④かるた増刷・配付	6月～8月	イオンリテール(株)より寄附 300部 新規子育て施設へ配付
⑤イメージソングダンス DVD作成	6月～10月	子育て施設へ配付
⑥ 各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等において、ごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
① アドバイザー派遣制度周知	随 時	チラシ、広報やまがた等
② アドバイザー派遣	随 時	地域、学校等
③ 新規アドバイザー募集	6月	
④ スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、減量方法等
⑤ アドバイザー登録証交付	7～8月	
⑥ もったいないアカデミー開催	1月～2月	山形市と共催、2回実施

平成26年度収支予算（案）
 （平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

収入の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	64,000	0	
	繰越金	28,609	28,634	△ 25	平成25年度より
	その他収入	35,391	35,366	25	学習会等参加費 利息
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

支出の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		435,000	379,000	56,000	
	会議費	220,000	170,000	50,000	資料印刷費
	事務費	105,000	105,000	0	事務用品、OA機器リース料
	通信費	110,000	104,000	6,000	資料等送付費
事業費		1,224,000	1,280,000	△ 56,000	
	広報事業費(広報部会)	294,000	485,000	△ 191,000	HP管理費、情報誌発行
	実践活動事業費	930,000	795,000	135,000	
	(買い物エコフレンド部会)	50,000	50,000	0	食品トレー等リサイクルキャンペーン
	(5R情報発信部会)	160,000	160,000	0	(仮称)事業者向けごみ減量ハンドブック
	(ごみ減量学習部会)	210,000	210,000	0	ごみ減量学習会、リサイクルツアー エコクッキング教室
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	180,000	0	アドバイザーの派遣 もったいないアカデミーの開催
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	330,000	195,000	135,000	きぐるみ作成、ダンスDVD作成 かるた大会参加賞代
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

第3号議案

役員改選について
(任期：平成26年度総会～平成28年度総会)

新役員	
役職名	氏 名
会 長 (1人)	
副会長 (若干名)	
幹 事 (10人以内)	
監 事 (2人)	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。



“もったいない”
からごみ減量!!

リサイクルをすすめよう!

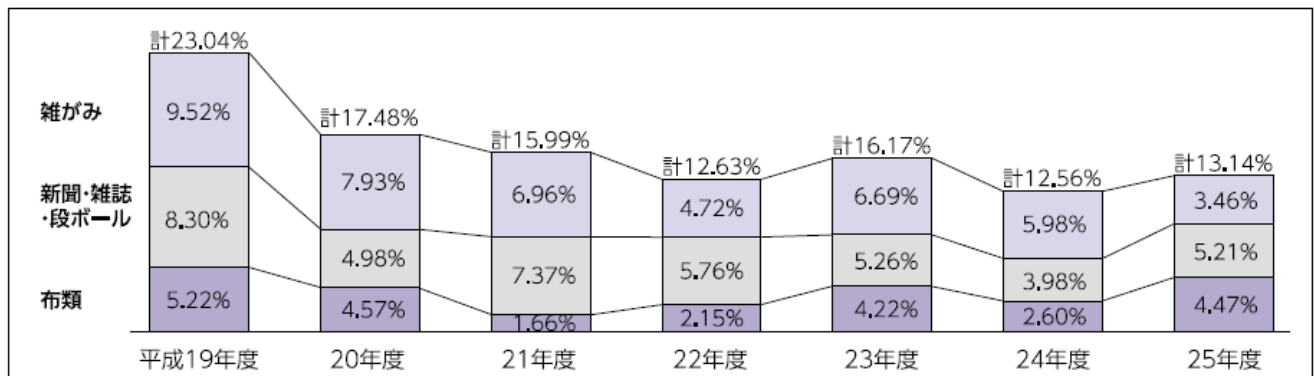
～市民の皆さん ご協力ありがとうございます～

市民の皆さんのごみ減量に対する意識の高まりと、平成22年7月にスタートした「家庭系ごみの有料化」の効果もあり、リサイクルへの取り組みが進んでいます。

また、資源物の分別により、もやせるごみとして捨てられている雑がみなどの資源物の量は減少しています。引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いします。

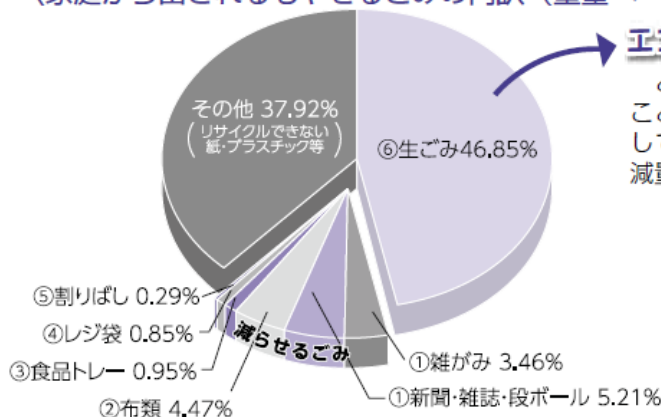
☎ごみ減量推進課 ☎内線698

もやせるごみに含まれる資源物の推移



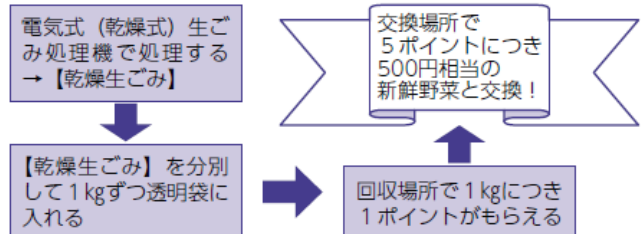
家庭系もやせるごみ組成分析 (山形市調査)

〈家庭から出されるもやせるごみの内訳 (重量ベース)〉 (平成25年度山形市調査)



エコでお得な“やさサイクル事業”を利用しませんか?

どうしても発生してしまう“生ごみ”を肥料として土に戻すことも大事なポイント。電気式(乾燥式)生ごみ処理機を活用して、“生ごみやさいクル”に参加して楽しく、お得に生ごみ減量に取り組みましょう。



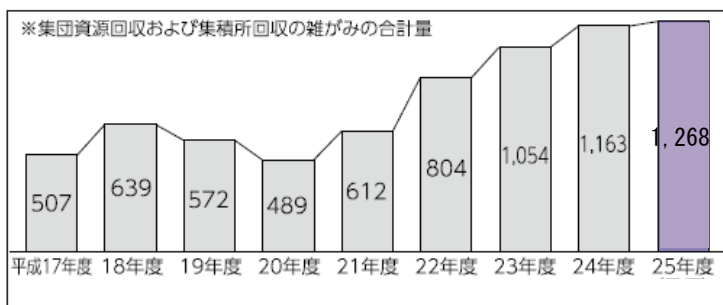
ごみ減量ワンポイント ～ごみの中にはまだまだ“もったいない”がいっぱい!～

① 雑がみなどの紙類	雑がみとは、新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙(空き箱、包装紙、パンフレットなど)です。雑がみ、新聞、雑誌、段ボールはおのこの分別して集団資源回収やごみ集積所(ペットボトルの収集曜日)に出してください。
② 布 類	ボタンやファスナーは取らずに集団資源回収に出してください(もやせるごみに出す場合はボタンやファスナーは取り除いてください)。また、資源物引取事業所へ持ち込むこともできます。
③ 食 品 ト レ ー	スーパーでは環境に配慮した取り組みとして、平成21年から透明トレイの回収をしています。トレイはかさばるので分別すれば、ごみ減量効果は絶大です。透明トレイや発泡トレイの店頭回収にご協力ください。
④ レ ジ 袋	平成20年のレジ袋無料配布中止の取り組み開始により、ごみとして捨てられるレジ袋は減ってきています。また、スーパー・百貨店でのマイバッグ持参率は約90%という高い数値です。スーパー・百貨店だけではなくコンビニエンスストアやホームセンター、ドラッグストアなどでの買い物の際は、マイバッグの持参をお願いします。
⑤ 割 り ば し	マイはしを上手に活用し、使い捨てのライフスタイルを見直しましょう。繰り返し使えるエコボトルや食器等を使用する習慣づけが大切です。
⑥ 生 ご み	水切りの徹底で生ごみの重さを減らすことができます。また、肥料として土に戻すこともお勧めです。生ごみ処理機の購入補助制度をご利用ください(詳しくは、広報やまがた平成25年4月15日号をご覧ください)。

雑がみ回収が順調に進んでいます!!

〈雑がみ回収量の推移〉

(単位: t)



平成17年に開始した雑がみ回収は、皆様のご協力により、順調に進んでおり、過去最高の回収量を更新しています。今年度は更に回収が進み、1,200トンを超えました。

また、もやせるごみに含まれる資源物の推移を見ても、雑がみは減少傾向にあり、雑がみ分別が着実に進んでいることが分かります。

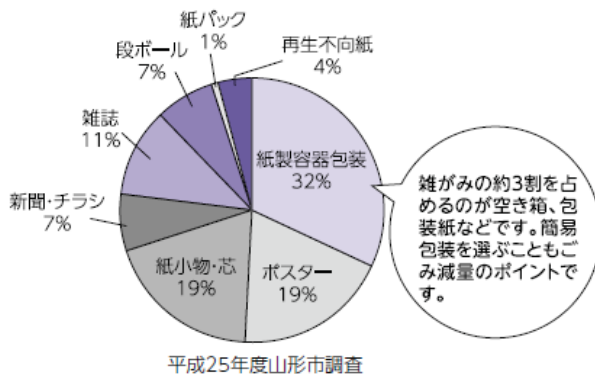


家庭から出された雑がみを調査したところ、リサイクル可能なものは96%と高く、各家庭での分別が進み、品質の高い雑がみが回収できています。

なお、雑がみは、紙手提げ袋やご家庭に余っている新聞回収袋に入れて出してください。

※雑がみ回収袋は新聞回収袋ではありません(新聞は袋に入れずそのまま紙ひも等で縛って出してください)。

〈家庭から雑がみとして出されたものの内訳〉



工夫すればもっと良質な製品に!! 古紙分別のワンポイント

- 雑がみには、新聞、雑誌、段ボール、紙パックを混ぜないでください。それぞれ違う用途で良質な紙に再生されますので、紙資源を有効活用するため、正しい分別をお願いします。
- 新聞折り込みチラシは雑がみに出さないでください。新聞と一緒に束にして出せば良質な紙資源としてリサイクルされます。

スーパーの店頭回収にご協力ください

軽くすすいでよく乾かして、お店に戻してください。家庭ごみの持ち込みはしない等、ルールを守りましょう。

事業者名	食品トレー	透明トレー	飲料用紙パック	アルミ缶 ボックス	アルミ缶 ポスト	ペットボトル (※)	ペットボトル キャップ	古紙類
ヤマザワ	●	●	●	山形店 宮町店 松町店 を除く	●	●	北町店 成沢店 白山店 宮町店 松町店 蔵王駅前店	
イオン	●	●	●	●		●	●	
おーばん	●	●	●		●	●	●	
元気市場たかはし	●	●	●			●	元木店 上町店	
ショッピングセンター吉田	●	●	●					
生活協同組合共立社	●	●	●	●		●	城西店 のみ	●
びっくり市	●							
マックスバリュ東北	●	●	●	●		●	●	
ヨークベニマル	●		●		●			

※ラベルとキャップをはずしたペットボトル

買い物に行くとき、
ついでに食品トレー
などを“マイバッグ”に
入れて持っていくと
手間が省けるね!

ペットボトルから
食品トレーへの
リサイクルの
取り組みが広がっ
ているんだヨ!!



ごみ減量・もったいないいねっと山形
キャラクター 減量かなえちゃん

情報交換

公 演：「もったいないミニライブ」

～歌を通してごみ減量を考えよう～

演 奏：ズンチャカバンド

曲 目：・地球は今こそ、もったいないねット

・分別音頭 など



地球は今こそ、もったいないねット

作詞 ZUNCHAKA おじさん&ごみ減量・もったいないねット山形

作曲 ZUNCHAKA おじさん（高橋一夫）

※もったいないねット、もったいないねット 地球は今こそ、もったいないねット

合言葉 リデュース リユース リサイクル いりません うち毎日 マイバッグ
うらおもて使って紙を 大切に え～ほんと 葉っぱも皮も食べられる
(※)

お魚を骨まで食べて カルシウム 買い物に出かける前に メモしよう
給食は残さず食べて ごみ減らす 繰り返し今の入れ物 また使おう
(※)

毛糸の服 ほどいて編んで 手袋に サツマイモ 生ごみ肥料で 育てよう
水道水 小指の太さで 無駄なくす 大切に使えば喜ぶ オモチャたち
(※)

てんぷらに使った油は 燃料に 歯ブラシは古くなったら 汚れとり
冷凍は 薄く延ばせば すぐ凍る ん～わかる 雑がみ分別 リサイクル
(※)(※)

分別音頭【山形市版】2012

作詞・作曲 ZUNCHAKA おじさん（高橋一夫）

※分別音頭です 分別音頭です
うれし楽しい分別で、宝の山がやってくる (アッソレソレソレ)

ペットボトルの兄さんは (アッドウシタ)、透明ぶくろの恋人に
プラスチックの姉さんは、黄色い声をあげぶくろ (アッソレソレソレ)
(※)

ビンやカンの恋人が (アッドウシタ)、透明ぶくろで仲良くな
燃やせるゴミの通行人、思わず顔を赤ぶくろ (アッソレソレソレ)

※※混ぜてはだめよ、混ぜてはだめよ、分ければ資源のリサイクル
あっあーあっあー、こころ晴れ晴れ、分別音頭です (アッソレソレソレ)

(間奏)

分別音頭です (アッソレソレソレ) 、分別音頭です (アッソレソレソレ)
うれし楽しい分別で、宝の山がやってくる (アッソレソレソレ)

とにかくふたは取りましょう (アッドウシタ)、ふたにはふたの訳がある
ふたの気持ちを聞きながら、行く先別の長い旅 (アッソレソレソレ)

首がつながるカンのふた (アッドウシタ)、一緒に仲よく行けるけど
切れてしまったカンのふた、ちょっと分かれて新世界 (アッソレソレソレ)
(※※)(※)